

衆参予算委 主なやり取り

2020-02-01・産経新聞 東京朝刊・5ページ

衆参予算委 主なやり取り

31日の衆参両院の予算委員会での主なやり取りは以下の通り。

【新型コロナウイルスによる肺炎】

中山泰秀氏（自民）「感染症法上の『指定感染症』とするための政令施行をすぐ行うべきだ」

安倍晋三首相「2月7日から施行予定だったが世界保健機関（WHO）が『緊急事態』を宣言したことを受け、1日から施行する。入国しようとする者が感染症である場合は入国を拒否する」

浦野靖人氏（維新）「正確な情報を出すことで、国民一人一人の水際対策ができる」

加藤勝信厚生労働相「さまざまなテーマがネット上などで流れている。国民に正確にタイムリーに情報が届

くよう努力していく」

【カジノを含む統合型リゾート施設（IR）】

奥野総一郎氏（国民民主）「個人金融資産を持つている日本から稼ごうというのが米国のカジノ企業の思惑だ」

首相「IRはカジノだけではなく、国際会議場や大規模な宿泊施設を併設し、家族で楽しめるエンターテインメント施設として、観光先進国の実現を後押しするものだ」

【選択的夫婦別姓】

矢田稚子氏（国民）「選択的夫婦別姓制度の導入に前向きな対応を」

首相「家族のあり方に深く関わる事柄で、国民の間

にさまざまな意見があるのも事実だ。国会の議論の動向を注視しながら慎重に対応を検討していきたい」

(c)The Sankei Shimbun & SANKEI DIGITAL All rights reserved.